

平成22年度 病院事業決算状況

都道府県名 宮城県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ			
-	循環器・呼吸器病センター	2	大崎市	大崎市民病院岩出山分院	22
-	精神医療センター	3	大崎市	大崎市民病院鹿島台分院	23
-	がんセンター	4	蔵王町	蔵王町国民健康保険蔵王病院	24
-	こども病院（地方独立行政法人）	5	川崎町	国民健康保険川崎病院	25
仙台市	市立病院	6	丸森町	丸森町国民健康保険丸森病院	26
石巻市	石巻市立病院	7	涌谷町	涌谷町国民健康保険病院	27
石巻市	石巻市立雄勝病院	8	美里町	美里町立南郷病院	28
石巻市	石巻市立牡鹿病院	9	女川町	女川町立病院	29
塩竈市	塩竈市立病院	10	南三陸町	公立志津川病院	30
気仙沼市	気仙沼市立病院	11	白石市外二町組合	公立刈田総合病院	31
気仙沼市	気仙沼市立本吉病院	12	黒川地域行政事務組合	公立黒川病院	32
登米市	登米市立佐沼病院	13	加美郡保健医療福祉行政事務組合	公立加美病院	33
登米市	登米市立米谷病院	14	大河原町外1市2町保健医療組合	みやぎ県南中核病院	34
登米市	登米市立豊里病院	15			
登米市	登米市立よねやま病院	16			
栗原市	栗原市立栗原中央病院	17			
栗原市	栗原市立若柳病院	18			
栗原市	栗原市立栗駒病院	19			
大崎市	大崎市民病院	20			
大崎市	大崎市民病院鳴子温泉分院	21			

病院事業決算状況 (22 年度)				都道府県名	宮城県
				市町村・組合名	
				病院名	循環器・呼吸器病センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド I		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	13,314 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	7	看護配置	7:1		
許可公営企業	-	経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	150	42.9	47.8	44.0
療養	-	-	-	-
結核	50	55.0	35.7	30.0
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	200	45.9	44.8	40.5
平均在院日数（一般病床のみ）		12.3	13.6	14.4

設立団体の状況	
人口（人）	2,348,165
決算規模（千円）	817,485,940
標準財政規模（千円）	483,554,596

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	72.4
修正医業収支金額（千円）	2,323,670

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	564,410	827,019
資本勘定繰入	347,171	347,171
計	911,581	1,174,190

損益計算書（千円・%）				
区分	平成22年度			
	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	3,162,578			
1 経常収益	3,162,578			
(1) 医業収益	2,362,062			
入院収益	1,827,779			
外来収益	486,256			
診療収入計	2,314,035			
その他医業収益	48,027			
(うち他会計負担金)	38,392			
(2) 医業外収益	800,516			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	788,627			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,385,957			
2 経常費用	3,332,563			
(1) 医業費用	3,210,678			
職員給与費	1,647,432	69.7	53.3	55.2
材料費	844,699	35.8	23.6	21.8
(うち薬品費)	263,132	11.1	12.2	11.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	581,567	24.6	10.8	9.9
減価償却費	106,887	4.5	7.4	7.4
経費	596,557	25.3	23.3	26.4
(うち委託料)	314,445	13.3	10.7	11.7
研究研修費	7,940			
資産減耗費	7,163			
(2) 医業外費用	121,885			
(うち支払利息)	34,038	1.4	2.6	2.8
(3) 特別損失	53,394			
損益				
経常損益	-169,985			
純損益	-223,379			
累積欠損金	3,690,478			
経常収支比率	94.9	100.1	97.5	
医業収支比率	73.6	92.4	89.8	
他会計繰入金対経常収益比率	26.2	13.3	14.1	
他会計繰入金対医業収益比率	35.0	15.3	16.3	
他会計繰入金対総収益比率	26.2	13.6	14.8	
実質収益対経常費用比率	70.1	86.8	83.8	

貸借対照表（千円・%）	
区分	平成22年度
資産合計	22,484,010
1 固定資産	19,066,350
(1) 有形固定資産	19,058,415
(2) 無形固定資産	7,935
(3) 投資資産	-
2 流動資産	3,226,499
(1) 現金及び預金	1,302,043
(2) 未収金	1,719,320
(3) 貯蔵品	202,636
3 繰延勘定	191,161
負債合計	1,869,064
1 固定負債	305,570
(1) 企業債	-
(2) 再建債（特例債含む）	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	305,570
2 流動負債	1,563,494
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	1,511,377
資本合計	20,614,946
1 資本金	12,267,320
(1) 自己資本金	890,485
(2) 借入資本金	11,376,835
2 剰余金	8,347,626
(1) 資本剰余金	11,328,288
(2) 利益剰余金	-2,980,662
負債・資本合計	22,484,010
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	28.0
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	
	病院名	精神医療センター

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,234 m ²	指定病院の状況	臨
診療科数	2	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	286	77.9	69.2	68.9
感染症	-	-	-	-
計	286	77.9	69.2	68.9
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	2,348,165
決算規模(千円)	817,485,940
標準財政規模(千円)	483,554,596

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	70.5
修正医業収支金額(千円)	1,756,377

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	733,862	861,269
資本勘定繰入	129,305	129,305
計	863,167	990,574

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	2,715,270			
1 経常収益	2,713,919			
(1) 医業収益	1,756,377			
入院収益	1,443,882			
外来収益	303,330			
診療収入計	1,747,212			
その他医業収益	9,165			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	957,542			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	861,269			
(3) 特別利益	1,351			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,693,311			
2 経常費用	2,546,701			
(1) 医業費用	2,492,203			
職員給与費	1,716,740	97.7	53.3	94.1
材料費	198,733	11.3	23.6	12.7
(うち薬品費)	182,596	10.4	12.2	9.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,137	0.9	10.8	1.2
減価償却費	71,165	4.1	7.4	8.7
経費	494,826	28.2	23.3	27.5
(うち委託料)	258,862	14.7	10.7	9.7
研究研修費	10,140			
資産減耗費	599			
(2) 医業外費用	54,498			
(うち支払利息)	13,647	0.8	2.6	4.5
(3) 特別損失	146,610			
損益	167,218			
純損益	21,959			
累積欠損金	-			
経常収支比率	106.6		100.1	99.6
医業収支比率	70.5		92.4	69.6
他会計繰入金対経常収益比率	31.7		13.3	34.5
他会計繰入金対医業収益比率	49.0		15.3	52.0
他会計繰入金対総収益比率	31.7		13.6	34.5
実質収益対経常費用比率	72.7		86.8	65.2

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	22,484,010
1 固定資産	19,066,350
(1) 有形固定資産	19,058,415
(2) 無形固定資産	7,935
(3) 投資資産	-
2 流動資産	3,226,499
(1) 現金及び預金	1,302,043
(2) 未収金	1,719,320
(3) 貯蔵品	202,636
3 繰延勘定	191,161
負債合計	1,869,064
1 固定負債	305,570
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	305,570
2 流動負債	1,563,494
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	1,511,377
資本合計	20,614,946
1 資本金	12,267,320
(1) 自己資本金	890,485
(2) 借入資本金	11,376,835
2 剰余金	8,347,626
(1) 資本剰余金	11,328,288
(2) 利益剰余金	-2,980,662
負債・資本合計	22,484,010
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	28.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	
	病院名	がんセンター

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓カ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	31,802 m ²	指定病院の状況	臨カ
診療科数	13	看護配置	7:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 ヘ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	383	75.5	77.4	76.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	383	75.5	77.4	76.9
平均在院日数(一般病床のみ)		18.0	18.9	19.4

設立団体の状況	
人口(人)	2,348,165
決算規模(千円)	817,485,940
標準財政規模(千円)	483,554,596

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.9
修正医業収支金額(千円)	6,519,020

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	626,750	1,484,044
資本勘定繰入	624,656	624,656
計	1,251,406	2,108,700

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	8,160,053			
1 経常収益	8,081,438			
(1) 医業収益	6,519,020			
入院収益	4,783,576			
外来収益	1,663,033			
診療収入計	6,446,609			
その他医業収益	72,411			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,562,418			
(うち国・都道府県補助金)	15,636			
(うち他会計補助・負担金)	1,484,044			
(3) 特別利益	78,615			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,880,531			
2 経常費用	7,878,423			
(1) 医業費用	7,412,662			
職員給与費	3,805,771	58.4	53.3	53.8
材料費	1,922,144	29.5	23.6	23.6
(うち薬品費)	1,175,650	18.0	12.2	11.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	746,494	11.5	10.8	11.2
減価償却費	224,495	3.4	7.4	7.7
経費	1,384,338	21.2	23.3	23.7
(うち委託料)	890,470	13.7	10.7	11.0
研究研修費	46,642			
資産減耗費	29,272			
(2) 医業外費用	465,761			
(うち支払利息)	226,748	3.5	2.6	2.9
(3) 特別損失	2,108			
損益	203,015			
純損益	279,522			
累積欠損金	1,041,518			
経常収支比率	102.6		100.1	98.1
医業収支比率	87.9		92.4	91.4
他会計繰入金対経常収益比率	18.4		13.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	22.8		15.3	14.4
他会計繰入金対総収益比率	18.2		13.6	13.1
実質収益対経常費用比率	83.7		86.8	85.7

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	22,484,010
1 固定資産	19,066,350
(1) 有形固定資産	19,058,415
(2) 無形固定資産	7,935
(3) 投資資産	-
2 流動資産	3,226,499
(1) 現金及び預金	1,302,043
(2) 未収金	1,719,320
(3) 貯蔵品	202,636
3 繰延勘定	191,161
負債合計	1,869,064
1 固定負債	305,570
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	305,570
2 流動負債	1,563,494
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	1,511,377
資本合計	20,614,946
1 資本金	12,267,320
(1) 自己資本金	890,485
(2) 借入資本金	11,376,835
2 剰余金	8,347,626
(1) 資本剰余金	11,328,288
(2) 利益剰余金	-2,980,662
負債・資本合計	22,484,010
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	28.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	
	病院名	こども病院(地方独立行政法人)

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	2,348,165
決算規模(千円)	817,485,940
標準財政規模(千円)	483,554,596

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度	費用	全国平均	類似平均
		医業収益		
総収益	138,334			
1 経常収益	138,334			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	138,334			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	138,334			
2 経常費用	138,334			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	53.3	56.3	
材料費	-	23.6	19.0	
(うち薬品費)	-	12.2	10.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	10.8	7.6	
減価償却費	-	7.4	7.4	
経費	-	23.3	28.7	
(うち委託料)	-	10.7	11.7	
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	138,334			
(うち支払利息)	138,334	2.6	2.6	
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0	100.1	97.7	
医業収支比率	-	92.4	89.3	
他会計繰入金対経常収益比率	-	13.3	14.9	
他会計繰入金対医業収益比率	-	15.3	17.4	
他会計繰入金対総収益比率	-	13.6	15.5	
実質収益対経常費用比率	100.0	86.8	83.1	

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金	-
(3) 貯蔵品	-
3 繰延勘定	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	-
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	-
資本合計	-
1 資本金	-
(1) 自己資本金	-
(2) 借入資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	28.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	仙台市
	病院名	市立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	501	79.6	81.9	81.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	16	28.6	31.3	34.2
感染症	8	11.5	6.2	7.7
計	525	77.0	79.3	79.0
平均在院日数(一般病床のみ)		12.1	13.0	12.9

設立団体の状況	
人口(人)	1,045,986
決算規模(千円)	399,388,057
標準財政規模(千円)	228,316,092

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	42,918 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災
診療科数	20	看護配置	7:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.8
修正医業収支金額(千円)	9,769,862

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益		11,957,693		
1 経常収益		11,957,366		
(1) 医業収益		10,745,446		
入院収益		7,383,838		
外来収益		2,307,133		
診療収入計		9,690,971		
その他医業収益		1,054,475		
(うち他会計負担金)		975,584		
(2) 医業外収益		1,211,920		
(うち国・都道府県補助金)		46,911		
(うち他会計補助・負担金)		993,570		
(3) 特別利益		327		
(うち他会計繰入金)		-		
総費用		11,826,454		
2 経常費用		11,723,863		
(1) 医業費用		11,516,683		
職員給与費	6,766,668	63.0	53.3	49.0
材料費	2,088,871	19.4	23.6	25.8
(うち薬品費)	837,448	7.8	12.2	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,251,423	11.6	10.8	12.6
減価償却費	399,775	3.7	7.4	7.2
経費	2,193,428	20.4	23.3	21.1
(うち委託料)	1,032,092	9.6	10.7	11.1
研究研修費	59,977			
資産減耗費	7,964			
(2) 医業外費用	207,180			
(うち支払利息)	17,062	0.2	2.6	2.5
(3) 特別損失	102,591			
損益		233,503		
純損益		131,239		
累積欠損金		3,679,317		
経常収支比率		102.0	100.1	102.7
医業収支比率		93.3	92.4	96.3
他会計繰入金対経常収益比率		16.5	13.3	11.3
他会計繰入金対医業収益比率		18.3	15.3	12.7
他会計繰入金対総収益比率		16.5	13.6	11.3
実質収益対経常費用比率		85.2	86.8	91.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	14,718,893
1 固定資産	10,648,817
(1) 有形固定資産	10,631,304
(2) 無形固定資産	17,513
(3) 投資資産	-
2 流動資産	4,070,076
(1) 現金及び預金	2,264,395
(2) 未収金	1,717,644
(3) 貯蔵品	85,988
3 繰延勘定	-
負債合計	1,585,847
1 固定負債	400,000
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	150,000
(4) 引当金	250,000
2 流動負債	1,185,847
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	1,090,394
資本合計	13,133,046
1 資本金	11,511,898
(1) 自己資本金	9,967,448
(2) 借入資本金	1,544,450
2 剰余金	1,621,148
(1) 資本剰余金	5,300,465
(2) 利益剰余金	-3,679,317
負債・資本合計	14,718,893
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,883,616	1,969,154
資本勘定繰入	289,539	289,539
計	2,173,155	2,258,693

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	34.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	石巻市
	病院名	石巻市立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	206	76.3	70.1	68.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	206	76.3	70.1	68.6
平均在院日数(一般病床のみ)		-	14.2	14.1

設立団体の状況	
人口(人)	160,826
決算規模(千円)	66,667,490
標準財政規模(千円)	42,326,266

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド I 訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	13,594 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	14	看護配置	7:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.7
修正医業収支金額(千円)	3,475,588

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益		4,684,706		
1 経常収益		4,564,706		
(1) 医業収益		3,712,710		
入院収益		2,537,463		
外来収益		843,314		
診療収入計		3,380,777		
その他医業収益		331,933		
(うち他会計負担金)		237,122		
(2) 医業外収益		851,996		
(うち国・都道府県補助金)		8,212		
(うち他会計補助・負担金)		805,387		
(3) 特別利益		120,000		
(うち他会計繰入金)		120,000		
総費用	4,392,156			
2 経常費用	4,338,416			
(1) 医業費用	4,103,857			
職員給与費	1,734,861	46.7	53.3	55.2
材料費	877,770	23.6	23.6	21.8
(うち薬品費)	474,115	12.8	12.2	11.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	403,655	10.9	10.8	9.9
減価償却費	233,094	6.3	7.4	7.4
経費	1,242,824	33.5	23.3	26.4
(うち委託料)	397,374	10.7	10.7	11.7
研究研修費	12,006			
資産減耗費	3,302			
(2) 医業外費用	234,559			
(うち支払利息)	148,395	4.0	2.6	2.8
(3) 特別損失	53,740			
損益		226,290		
純損益		292,550		
累積欠損金		6,535,170		
経常収支比率		105.2	100.1	97.5
医業収支比率		90.5	92.4	89.8
他会計繰入金対経常収益比率		22.8	13.3	14.1
他会計繰入金対医業収益比率		28.1	15.3	16.3
他会計繰入金対総収益比率		24.8	13.6	14.8
実質収益対経常費用比率		81.2	86.8	83.8

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	8,925,978
1 固定資産	7,859,781
(1) 有形固定資産	7,859,781
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資資産	-
2 流動資産	1,066,197
(1) 現金及び預金	445,260
(2) 未収金	620,937
(3) 貯蔵品	-
3 繰延勘定	-
負債合計	1,588,046
1 固定負債	700,000
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	700,000
(4) 引当金	-
2 流動負債	888,046
(1) 一時借入金	360,000
(2) 未払金及び未払費用	510,759
資本合計	7,337,932
1 資本金	11,440,504
(1) 自己資本金	6,147,748
(2) 借入資本金	5,292,756
2 剰余金	-4,102,572
(1) 資本剰余金	3,528,176
(2) 利益剰余金	-7,630,748
負債・資本合計	8,925,978
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	803,535	1,162,509
資本勘定繰入	214,410	341,176
計	1,017,945	1,503,685

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	405,543	9.2
20年度	717,379	17.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	162.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	石巻市
	病院名	石巻市立雄勝病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,015 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	3	看護配置	20:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	-	-	-	-
療養	40	90.1	89.2	95.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	90.1	89.2	95.2
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	160,826
決算規模(千円)	66,667,490
標準財政規模(千円)	42,326,266

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	71.1
修正医業収支金額(千円)	375,983

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	109,262	149,916
資本勘定繰入	7,533	10,527
計	116,795	160,443

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	535,000			
1 経常収益	535,000			
(1) 医業収益	420,084			
入院収益	219,236			
外来収益	139,623			
診療収入計	358,859			
その他医業収益	61,225			
(うち他会計負担金)	44,101			
(2) 医業外収益	114,916			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	105,815			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	554,385			
2 経常費用	538,214			
(1) 医業費用	528,755			
職員給与費	288,019	68.6	53.3	65.4
材料費	112,866	26.9	23.6	20.1
(うち薬品費)	94,126	22.4	12.2	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	18,740	4.5	10.8	4.9
減価償却費	4,389	1.0	7.4	5.5
経費	122,416	29.1	23.3	36.1
(うち委託料)	34,918	8.3	10.7	16.3
研究研修費	72			
資産減耗費	993			
(2) 医業外費用	9,459			
(うち支払利息)	617	0.1	2.6	2.0
(3) 特別損失	16,171			
損益	経常損益	-3,214		
	純損益	-19,385		
累積欠損金	518,940			
経常収支比率	99.4		100.1	100.2
医業収支比率	79.4		92.4	77.9
他会計繰入金対経常収益比率	28.0		13.3	28.0
他会計繰入金対医業収益比率	35.7		15.3	37.5
他会計繰入金対総収益比率	28.0		13.6	28.0
実質収益対経常費用比率	71.5		86.8	72.2

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	8,925,978
1 固定資産	7,859,781
(1) 有形固定資産	7,859,781
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資資産	-
2 流動資産	1,066,197
(1) 現金及び預金	445,260
(2) 未収金	620,937
(3) 貯蔵品	-
3 繰延勘定	-
負債合計	1,588,046
1 固定負債	700,000
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	700,000
(4) 引当金	-
2 流動負債	888,046
(1) 一時借入金	360,000
(2) 未払金及び未払費用	510,759
資本合計	7,337,932
1 資本金	11,440,504
(1) 自己資本金	6,147,748
(2) 借入資本金	5,292,756
2 剰余金	-4,102,572
(1) 資本剰余金	3,528,176
(2) 利益剰余金	-7,630,748
負債・資本合計	8,925,978
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	405,543	9.2
20年度	717,379	17.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	162.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	石巻市
	病院名	石巻市立牡鹿病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,588 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	3	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	25	55.2	33.7	30.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	25	55.2	33.7	30.1
平均在院日数(一般病床のみ)		16.5	12.6	20.7

設立団体の状況	
人口(人)	160,826
決算規模(千円)	66,667,490
標準財政規模(千円)	42,326,266

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.3
修正医業収支金額(千円)	503,556

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	118,984	189,752
資本勘定繰入	1,995	3,990
計	120,979	193,742

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	704,899			
1 経常収益	684,899			
(1) 医業収益	560,184			
入院収益	106,225			
外来収益	380,536			
診療収入計	486,761			
その他医業収益	73,423			
(うち他会計負担金)	56,628			
(2) 医業外収益	124,715			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	113,124			
(3) 特別利益	20,000			
(うち他会計繰入金)	20,000			
総費用	704,194			
2 経常費用	704,194			
(1) 医業費用	687,284			
職員給与費	265,840	47.5	53.3	65.4
材料費	271,762	48.5	23.6	20.1
(うち薬品費)	259,051	46.2	12.2	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	12,711	2.3	10.8	4.9
減価償却費	1,442	0.3	7.4	5.5
経費	145,659	26.0	23.3	36.1
(うち委託料)	57,478	10.3	10.7	16.3
研究研修費	1,154			
資産減耗費	1,427			
(2) 医業外費用	16,910			
(うち支払利息)	20	-	2.6	2.0
(3) 特別損失	-			
損益	経常損益	-19,295		
	純損益	705		
累積欠損金	576,638			
経常収支比率	97.3		100.1	100.2
医業収支比率	81.5		92.4	77.9
他会計繰入金対経常収益比率	24.8		13.3	28.0
他会計繰入金対医業収益比率	30.3		15.3	37.5
他会計繰入金対総収益比率	26.9		13.6	28.0
実質収益対経常費用比率	73.2		86.8	72.2

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	8,925,978
1 固定資産	7,859,781
(1) 有形固定資産	7,859,781
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資資産	-
2 流動資産	1,066,197
(1) 現金及び預金	445,260
(2) 未収金	620,937
(3) 貯蔵品	-
3 繰延勘定	-
負債合計	1,588,046
1 固定負債	700,000
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	700,000
(4) 引当金	-
2 流動負債	888,046
(1) 一時借入金	360,000
(2) 未払金及び未払費用	510,759
資本合計	7,337,932
1 資本金	11,440,504
(1) 自己資本金	6,147,748
(2) 借入資本金	5,292,756
2 剰余金	-4,102,572
(1) 資本剰余金	3,528,176
(2) 利益剰余金	-7,630,748
負債・資本合計	8,925,978
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	405,543	9.2
20年度	717,379	17.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	162.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	塩竈市
	病院名	塩竈市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,495 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	15	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	123	99.4	97.7	71.3
療養	38	92.0	89.6	79.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	161	97.6	95.8	72.8
平均在院日数(一般病床のみ)		15.2	15.9	18.0

設立団体の状況	
人口(人)	56,490
決算規模(千円)	21,591,774
標準財政規模(千円)	12,391,541

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.0
修正医業収支金額(千円)	2,417,669

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	454,150	553,099
資本勘定繰入	88,084	169,082
計	542,234	722,181

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	2,994,498			
1 経常収益	2,727,874			
(1) 医業収益	2,537,099			
入院収益	1,578,455			
外来収益	693,653			
診療収入計	2,272,108			
その他医業収益	264,991			
(うち他会計負担金)	119,430			
(2) 医業外収益	190,775			
(うち国・都道府県補助金)	59			
(うち他会計補助・負担金)	174,450			
(3) 特別利益	266,624			
(うち他会計繰入金)	259,219			
総費用	2,797,884			
2 経常費用	2,786,625			
(1) 医業費用	2,715,568			
職員給与費	1,303,007	51.4	53.3	56.3
材料費	525,538	20.7	23.6	19.0
(うち薬品費)	280,713	11.1	12.2	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	213,795	8.4	10.8	7.6
減価償却費	58,304	2.3	7.4	7.4
経費	824,679	32.5	23.3	28.7
(うち委託料)	271,115	10.7	10.7	11.7
研究研修費	4,002			
資産減耗費	38			
(2) 医業外費用	71,057			
(うち支払利息)	17,761	0.7	2.6	2.6
(3) 特別損失	11,259			
損益	-58,751			
純損益	196,614			
累積欠損金	4,665,418			
経常収支比率	97.9		100.1	97.7
医業収支比率	93.4		92.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	10.8		13.3	14.9
他会計繰入金対医業収益比率	11.6		15.3	17.4
他会計繰入金対総収益比率	18.5		13.6	15.5
実質収益対経常費用比率	87.3		86.8	83.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	1,741,939
1 固定資産	1,171,201
(1) 有形固定資産	1,171,055
(2) 無形固定資産	146
(3) 投資資産	-
2 流動資産	570,738
(1) 現金及び預金	74,889
(2) 未収金	483,343
(3) 貯蔵品	12,506
3 繰延勘定	-
負債合計	1,932,853
1 固定負債	1,156,715
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	991,715
(3) 他会計借入金	165,000
(4) 引当金	-
2 流動負債	776,138
(1) 一時借入金	550,000
(2) 未払金及び未払費用	208,208
資本合計	-190,914
1 資本金	3,604,972
(1) 自己資本金	3,129,528
(2) 借入資本金	475,444
2 剰余金	-3,795,886
(1) 資本剰余金	869,532
(2) 利益剰余金	-4,665,418
負債・資本合計	1,741,939
不良債務	205,400
実質資金不足額	205,400
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	205,400	8.1
21年度	272,728	10.6
20年度	390,195	17.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	183.9
健全化法上の資金不足額(千円)	205,400
健全化法上の資金不足比率(%)	8.0
地財法上の資金不足額(千円)	1,197,115
地財法上の資金不足比率(%)	47.1

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	気仙沼市
	病院名	気仙沼市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	25,145 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 輪
診療科数	17	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	447	81.4	85.3	84.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	451	80.7	84.5	84.0
平均在院日数(一般病床のみ)		16.8	18.1	18.9

設立団体の状況	
人口(人)	73,489
決算規模(千円)	28,088,688
標準財政規模(千円)	19,073,411

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.1
修正医業収支金額(千円)	7,381,478

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	884,048	750,007
資本勘定繰入	269,783	269,783
計	1,153,831	1,019,790

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	8,239,558			
1 経常収益	8,239,429			
(1) 医業収益	7,508,950			
入院収益	4,626,585			
外来収益	2,597,932			
診療収入計	7,224,517			
その他医業収益	284,433			
(うち他会計負担金)	127,472			
(2) 医業外収益	730,479			
(うち国・都道府県補助金)	18,693			
(うち他会計補助・負担金)	622,535			
(3) 特別利益	129			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,755,271			
2 経常費用	8,689,360			
(1) 医業費用	8,286,188			
職員給与費	4,008,998	53.4	53.3	51.7
材料費	1,960,997	26.1	23.6	24.9
(うち薬品費)	1,149,914	15.3	12.2	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	807,969	10.8	10.8	11.7
減価償却費	451,493	6.0	7.4	7.5
経費	1,837,720	24.5	23.3	20.1
(うち委託料)	740,907	9.9	10.7	8.2
研究研修費	17,219			
資産減耗費	9,761			
(2) 医業外費用	403,172			
(うち支払利息)	130,397	1.7	2.6	2.4
(3) 特別損失	65,911			
損益				
経常損益	-449,931			
純損益	-515,713			
累積欠損金	4,528,816			
経常収支比率	94.8	100.1	100.8	
医業収支比率	90.6	92.4	95.3	
他会計繰入金対経常収益比率	9.1	13.3	11.2	
他会計繰入金対医業収益比率	10.0	15.3	12.5	
他会計繰入金対総収益比率	9.1	13.6	11.3	
実質収益対経常費用比率	86.2	86.8	89.5	

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	6,620,954
1 固定資産	3,826,104
(1) 有形固定資産	3,820,614
(2) 無形固定資産	5,158
(3) 投資資産	332
2 流動資産	2,759,370
(1) 現金及び預金	1,295,931
(2) 未収金	1,395,393
(3) 貯蔵品	66,846
3 繰延勘定	35,480
負債合計	841,164
1 固定負債	89,458
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	89,458
2 流動負債	751,706
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	749,074
資本合計	5,779,790
1 資本金	9,991,832
(1) 自己資本金	6,020,444
(2) 借入資本金	3,971,388
2 剰余金	-4,212,042
(1) 資本剰余金	365,756
(2) 利益剰余金	-4,577,798
負債・資本合計	6,620,954
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	59.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	気仙沼市
	病院名	気仙沼市立本吉病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	1,902 m ²	指定病院の状況	
診療科数	1	看護配置	15:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	38	58.5	79.2	87.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	38	58.5	79.2	87.9
平均在院日数(一般病床のみ)		40.9	44.7	43.8

設立団体の状況	
人口(人)	73,489
決算規模(千円)	28,088,688
標準財政規模(千円)	19,073,411

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	59.1
修正医業収支金額(千円)	250,593

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	200,479	106,571
資本勘定繰入	13,939	16,235
計	214,418	122,806

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	357,756			
1 経常収益	357,753			
(1) 医業収益	250,593			
入院収益	134,836			
外来収益	102,660			
診療収入計	237,496			
その他医業収益	13,097			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	107,160			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	106,571			
(3) 特別利益	3			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	437,631			
2 経常費用	434,809			
(1) 医業費用	423,836			
職員給与費	243,449	97.1	53.3	65.4
材料費	30,490	12.2	23.6	20.1
(うち薬品費)	10,997	4.4	12.2	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,139	6.4	10.8	4.9
減価償却費	18,862	7.5	7.4	5.5
経費	130,743	52.2	23.3	36.1
(うち委託料)	48,128	19.2	10.7	16.3
研究研修費	292			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	10,973			
(うち支払利息)	5,195	2.1	2.6	2.0
(3) 特別損失	2,822			
損益				
経常損益	-77,056			
純損益	-79,875			
累積欠損金	61,887			
経常収支比率	82.3		100.1	100.2
医業収支比率	59.1		92.4	77.9
他会計繰入金対経常収益比率	29.8		13.3	28.0
他会計繰入金対医業収益比率	42.5		15.3	37.5
他会計繰入金対総収益比率	29.8		13.6	28.0
実質収益対経常費用比率	57.8		86.8	72.2

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	6,620,954
1 固定資産	3,826,104
(1) 有形固定資産	3,820,614
(2) 無形固定資産	5,158
(3) 投資資産	332
2 流動資産	2,759,370
(1) 現金及び預金	1,295,931
(2) 未収金	1,395,393
(3) 貯蔵品	66,846
3 繰延勘定	35,480
負債合計	841,164
1 固定負債	89,458
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	89,458
2 流動負債	751,706
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	749,074
資本合計	5,779,790
1 資本金	9,991,832
(1) 自己資本金	6,020,444
(2) 借入資本金	3,971,388
2 剰余金	-4,212,042
(1) 資本剰余金	365,756
(2) 利益剰余金	-4,577,798
負債・資本合計	6,620,954
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	59.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	登米市
	病院名	登米市立佐沼病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド I 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	17,587 m ²	指定病院の状況	救 災 輪
診療科数	15	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	300	51.5	57.2	70.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	51.5	57.2	70.3
平均在院日数(一般病床のみ)		22.6	22.6	26.1

設立団体の状況	
人口(人)	83,969
決算規模(千円)	42,234,587
標準財政規模(千円)	29,397,399

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.5
修正医業収支金額(千円)	2,993,341

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	966,001	1,067,769
資本勘定繰入	273,826	515,886
計	1,239,827	1,583,655

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	4,084,359			
1 経常収益	3,948,543			
(1) 医業収益	3,486,495			
入院収益	1,696,793			
外来収益	1,189,104			
診療収入計	2,885,897			
その他医業収益	600,598			
(うち他会計負担金)	493,154			
(2) 医業外収益	462,048			
(うち国・都道府県補助金)	6,003			
(うち他会計補助・負担金)	439,076			
(3) 特別利益	135,816			
(うち他会計繰入金)	135,539			
総費用	4,356,740			
2 経常費用	4,327,166			
(1) 医業費用	4,072,160			
職員給与費	2,006,809	57.6	53.3	53.8
材料費	761,551	21.8	23.6	23.6
(うち薬品費)	585,867	16.8	12.2	11.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	175,022	5.0	10.8	11.2
減価償却費	274,035	7.9	7.4	7.7
経費	1,004,513	28.8	23.3	23.7
(うち委託料)	352,415	10.1	10.7	11.0
研究研修費	5,509			
資産減耗費	19,743			
(2) 医業外費用	255,006			
(うち支払利息)	139,128	4.0	2.6	2.9
(3) 特別損失	29,574			
損益	経常損益	-378,623		
	純損益	-272,381		
累積欠損金	7,850,585			
経常収支比率	91.3		100.1	98.1
医業収支比率	85.6		92.4	91.4
他会計繰入金対経常収益比率	23.6		13.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	26.7		15.3	14.4
他会計繰入金対総収益比率	26.1		13.6	13.1
実質収益対経常費用比率	69.7		86.8	85.7

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	7,933,767
1 固定資産	6,456,768
(1) 有形固定資産	6,316,600
(2) 無形固定資産	1,288
(3) 投資資産	138,880
2 流動資産	1,432,512
(1) 現金及び預金	318,609
(2) 未収金	1,017,202
(3) 貯蔵品	95,869
3 繰延勘定	44,487
負債合計	3,538,180
1 固定負債	1,153,476
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	1,153,476
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	2,384,704
(1) 一時借入金	1,800,000
(2) 未払金及び未払費用	545,174
資本合計	4,395,587
1 資本金	14,188,552
(1) 自己資本金	9,971,603
(2) 借入資本金	4,216,949
2 剰余金	-9,792,965
(1) 資本剰余金	849,708
(2) 利益剰余金	-10,642,673
負債・資本合計	7,933,767
不良債務	1,085,189
実質資金不足額	1,074,789
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	1,085,189	17.1
21年度	957,528	14.2
20年度	864,493	13.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	167.8
健全化法上の資金不足額(千円)	1,085,189
健全化法上の資金不足比率(%)	17.1
地財法上の資金不足額(千円)	2,238,665
地財法上の資金不足比率(%)	35.3

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	登米市
	病院名	登米市立米谷病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,673 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	5	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	49	86.9	87.4	85.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	49	86.9	87.4	85.8
平均在院日数(一般病床のみ)		20.6	22.8	23.7

設立団体の状況	
人口(人)	83,969
決算規模(千円)	42,234,587
標準財政規模(千円)	29,397,399

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.1
修正医業収支金額(千円)	935,831

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	169,345	205,212
資本勘定繰入	31,141	52,372
計	200,486	257,584

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	1,143,546			
1 経常収益	1,120,910			
(1) 医業収益	988,978			
入院収益	351,995			
外来収益	547,491			
診療収入計	899,486			
その他医業収益	89,492			
(うち他会計負担金)	53,147			
(2) 医業外収益	131,932			
(うち国・都道府県補助金)	180			
(うち他会計補助・負担金)	129,475			
(3) 特別利益	22,636			
(うち他会計繰入金)	22,590			
総費用	1,099,178			
2 経常費用	1,098,578			
(1) 医業費用	1,074,545			
職員給与費	511,260	51.7	53.3	65.4
材料費	279,804	28.3	23.6	20.1
(うち薬品費)	246,234	24.9	12.2	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	32,257	3.3	10.8	4.9
減価償却費	35,775	3.6	7.4	5.5
経費	246,460	24.9	23.3	36.1
(うち委託料)	60,717	6.1	10.7	16.3
研究研修費	1,165			
資産減耗費	81			
(2) 医業外費用	24,033			
(うち支払利息)	2,973	0.3	2.6	2.0
(3) 特別損失	600			
損益	22,332			
純損益	44,368			
累積欠損金	1,091,904			
経常収支比率	102.0		100.1	100.2
医業収支比率	92.0		92.4	77.9
他会計繰入金対経常収益比率	16.3		13.3	28.0
他会計繰入金対医業収益比率	18.5		15.3	37.5
他会計繰入金対総収益比率	17.9		13.6	28.0
実質収益対経常費用比率	85.4		86.8	72.2

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	7,933,767
1 固定資産	6,456,768
(1) 有形固定資産	6,316,600
(2) 無形固定資産	1,288
(3) 投資資産	138,880
2 流動資産	1,432,512
(1) 現金及び預金	318,609
(2) 未収金	1,017,202
(3) 貯蔵品	95,869
3 繰延勘定	44,487
負債合計	3,538,180
1 固定負債	1,153,476
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	1,153,476
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	2,384,704
(1) 一時借入金	1,800,000
(2) 未払金及び未払費用	545,174
資本合計	4,395,587
1 資本金	14,188,552
(1) 自己資本金	9,971,603
(2) 借入資本金	4,216,949
2 剰余金	-9,792,965
(1) 資本剰余金	849,708
(2) 利益剰余金	-10,642,673
負債・資本合計	7,933,767
不良債務	1,085,189
実質資金不足額	1,074,789
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	1,085,189	17.1
21年度	957,528	14.2
20年度	864,493	13.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	167.8
健全化法上の資金不足額(千円)	1,085,189
健全化法上の資金不足比率(%)	17.1
地財法上の資金不足額(千円)	2,238,665
地財法上の資金不足比率(%)	35.3

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	登米市
	病院名	登米市立豊里病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,119 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	69	64.4	72.1	70.4
療養	30	98.3	98.8	93.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	74.7	80.2	77.4
平均在院日数(一般病床のみ)		16.7	17.1	20.5

設立団体の状況	
人口(人)	83,969
決算規模(千円)	42,234,587
標準財政規模(千円)	29,397,399

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.7
修正医業収支金額(千円)	1,162,794

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	251,261	278,318
資本勘定繰入	41,296	72,950
計	292,557	351,268

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	1,445,941			
1 経常収益	1,400,669			
(1) 医業収益	1,223,511			
入院収益	581,105			
外来収益	538,516			
診療収入計	1,119,621			
その他医業収益	103,890			
(うち他会計負担金)	60,717			
(2) 医業外収益	177,158			
(うち国・都道府県補助金)	361			
(うち他会計補助・負担金)	172,421			
(3) 特別利益	45,272			
(うち他会計繰入金)	45,180			
総費用	1,383,075			
2 経常費用	1,382,196			
(1) 医業費用	1,341,569			
職員給与費	800,762	65.4	53.3	62.7
材料費	140,704	11.5	23.6	20.6
(うち薬品費)	106,226	8.7	12.2	14.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	33,636	2.7	10.8	5.7
減価償却費	68,710	5.6	7.4	7.8
経費	328,798	26.9	23.3	27.9
(うち委託料)	92,690	7.6	10.7	10.2
研究研修費	2,097			
資産減耗費	498			
(2) 医業外費用	40,627			
(うち支払利息)	25,712	2.1	2.6	2.9
(3) 特別損失	879			
経常損益	18,473			
純損益	62,866			
累積欠損金	447,541			
経常収支比率	101.3		100.1	98.5
医業収支比率	91.2		92.4	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	16.6		13.3	21.5
他会計繰入金対医業収益比率	19.1		15.3	26.9
他会計繰入金対総収益比率	19.2		13.6	22.1
実質収益対経常費用比率	84.5		86.8	77.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	7,933,767
1 固定資産	6,456,768
(1) 有形固定資産	6,316,600
(2) 無形固定資産	1,288
(3) 投資資産	138,880
2 流動資産	1,432,512
(1) 現金及び預金	318,609
(2) 未収金	1,017,202
(3) 貯蔵品	95,869
3 繰延勘定	44,487
負債合計	3,538,180
1 固定負債	1,153,476
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	1,153,476
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	2,384,704
(1) 一時借入金	1,800,000
(2) 未払金及び未払費用	545,174
資本合計	4,395,587
1 資本金	14,188,552
(1) 自己資本金	9,971,603
(2) 借入資本金	4,216,949
2 剰余金	-9,792,965
(1) 資本剰余金	849,708
(2) 利益剰余金	-10,642,673
負債・資本合計	7,933,767
不良債務	1,085,189
実質資金不足額	1,074,789
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	1,085,189	17.1
21年度	957,528	14.2
20年度	864,493	13.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	167.8
健全化法上の資金不足額(千円)	1,085,189
健全化法上の資金不足比率(%)	17.1
地財法上の資金不足額(千円)	2,238,665
地財法上の資金不足比率(%)	35.3

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	登米市
	病院名	登米市立よねやま病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,849 m ²	指定病院の状況	輪
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	53	39.5	46.0	56.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	53	39.5	46.0	56.4
平均在院日数(一般病床のみ)		43.7	35.2	39.1

設立団体の状況	
人口(人)	83,969
決算規模(千円)	42,234,587
標準財政規模(千円)	29,397,399

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	71.5
修正医業収支金額(千円)	640,211

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	96,344	108,509
資本勘定繰入	16,500	34,029
計	112,844	142,538

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益		751,598		
1 経常収益		728,962		
(1) 医業収益		642,584		
入院収益		150,482		
外来収益		477,737		
診療収入計		628,219		
その他医業収益		14,365		
(うち他会計負担金)		2,373		
(2) 医業外収益		86,378		
(うち国・都道府県補助金)		180		
(うち他会計補助・負担金)		83,546		
(3) 特別利益		22,636		
(うち他会計繰入金)		22,590		
総費用		919,048		
2 経常費用		919,033		
(1) 医業費用		895,541		
職員給与費		424,219	66.0	53.3
材料費		216,807	33.7	23.6
(うち薬品費)		175,257	27.3	14.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)		41,137	6.4	10.8
減価償却費		21,722	3.4	7.4
経費		221,207	34.4	27.9
(うち委託料)		71,549	11.1	10.2
研究研修費		779		
資産減耗費		10,807		
(2) 医業外費用		23,492		
(うち支払利息)		3,615	0.6	2.6
(3) 特別損失		15		
損益				
経常収支比率		79.3	100.1	98.5
医業収支比率		71.8	92.4	83.2
他会計繰入金対経常収益比率		11.8	13.3	21.5
他会計繰入金対医業収益比率		13.4	15.3	26.9
他会計繰入金対総収益比率		14.4	13.6	22.1
実質収益対経常費用比率		70.0	86.8	77.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	7,933,767
1 固定資産	6,456,768
(1) 有形固定資産	6,316,600
(2) 無形固定資産	1,288
(3) 投資資産	138,880
2 流動資産	1,432,512
(1) 現金及び預金	318,609
(2) 未収金	1,017,202
(3) 貯蔵品	95,869
3 繰延勘定	44,487
負債合計	3,538,180
1 固定負債	1,153,476
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	1,153,476
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	2,384,704
(1) 一時借入金	1,800,000
(2) 未払金及び未払費用	545,174
資本合計	4,395,587
1 資本金	14,188,552
(1) 自己資本金	9,971,603
(2) 借入資本金	4,216,949
2 剰余金	-9,792,965
(1) 資本剰余金	849,708
(2) 利益剰余金	-10,642,673
負債・資本合計	7,933,767
不良債務	1,085,189
実質資金不足額	1,074,789
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	1,085,189	17.1
21年度	957,528	14.2
20年度	864,493	13.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	167.8
健全化法上の資金不足額(千円)	1,085,189
健全化法上の資金不足比率(%)	17.1
地財法上の資金不足額(千円)	2,238,665
地財法上の資金不足比率(%)	35.3

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	栗原市
	病院名	栗原市立栗原中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,851 m ²	指定病院の状況	救臨 災 輪
診療科数	14	看護配置	7:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	250	72.3	68.8	73.5
療養	50	56.8	50.3	58.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	69.7	65.7	71.4
平均在院日数(一般病床のみ)		16.4	17.0	18.6

設立団体の状況	
人口(人)	74,932
決算規模(千円)	44,424,044
標準財政規模(千円)	29,786,030

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.9
修正医業収支金額(千円)	3,418,575

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	809,358	816,934
資本勘定繰入	242,648	290,269
計	1,052,006	1,107,203

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度	費用	全国平均	類似平均
		医業収益		
総収益	4,324,649			
1 経常収益	4,324,334			
(1) 医業収益	3,632,174			
入院収益	2,515,290			
外来収益	762,023			
診療収入計	3,277,313			
その他医業収益	354,861			
(うち他会計負担金)	213,599			
(2) 医業外収益	692,160			
(うち国・都道府県補助金)	43,159			
(うち他会計補助・負担金)	603,020			
(3) 特別利益	315			
(うち他会計繰入金)	315			
総費用	4,340,129			
2 経常費用	4,339,123			
(1) 医業費用	4,075,445			
職員給与費	1,923,212	52.9	53.3	53.8
材料費	626,741	17.3	23.6	23.6
(うち薬品費)	293,651	8.1	12.2	11.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	333,090	9.2	10.8	11.2
減価償却費	312,941	8.6	7.4	7.7
経費	1,201,335	33.1	23.3	23.7
(うち委託料)	501,702	13.8	10.7	11.0
研究研修費	9,152			
資産減耗費	2,064			
(2) 医業外費用	263,678			
(うち支払利息)	187,507	5.2	2.6	2.9
(3) 特別損失	1,006			
損益				
経常損益	-14,789			
純損益	-15,480			
累積欠損金	5,017,940			
経常収支比率	99.7		100.1	98.1
医業収支比率	89.1		92.4	91.4
他会計繰入金対経常収益比率	18.9		13.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	22.5		15.3	14.4
他会計繰入金対総収益比率	18.9		13.6	13.1
実質収益対経常費用比率	80.8		86.8	85.7

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	16,817,922
1 固定資産	14,196,247
(1) 有形固定資産	14,099,172
(2) 無形固定資産	2,875
(3) 投資資産	94,200
2 流動資産	2,435,518
(1) 現金及び預金	1,419,685
(2) 未収金	932,859
(3) 貯蔵品	64,874
3 繰延勘定	186,157
負債合計	1,337,600
1 固定負債	1,001,400
(1) 企業債	1,400
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	1,000,000
(4) 引当金	-
2 流動負債	336,200
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	335,333
資本合計	15,480,322
1 資本金	19,924,240
(1) 自己資本金	6,829,616
(2) 借入資本金	13,094,624
2 剰余金	-4,443,918
(1) 資本剰余金	597,636
(2) 利益剰余金	-5,041,554
負債・資本合計	16,817,922
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	84.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	栗原市
	病院名	栗原市立若柳病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,581 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	13:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	90	88.7	93.2	90.9
療養	30	97.6	93.7	93.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	90.9	93.4	91.6
平均在院日数(一般病床のみ)		22.0	21.5	19.9

設立団体の状況	
人口(人)	74,932
決算規模(千円)	44,424,044
標準財政規模(千円)	29,786,030

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.9
修正医業収支金額(千円)	1,493,534

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	268,050	270,040
資本勘定繰入	71,443	71,443
計	339,493	341,483

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	1,775,457			
1 経常収益	1,773,467			
(1) 医業収益	1,565,487			
入院収益	1,005,379			
外来収益	440,053			
診療収入計	1,445,432			
その他医業収益	120,055			
(うち他会計負担金)	71,953			
(2) 医業外収益	207,980			
(うち国・都道府県補助金)	8,568			
(うち他会計補助・負担金)	196,097			
(3) 特別利益	1,990			
(うち他会計繰入金)	1,990			
総費用	1,771,120			
2 経常費用	1,768,265			
(1) 医業費用	1,660,867			
職員給与費	809,880	51.7	53.3	56.3
材料費	252,820	16.1	23.6	19.0
(うち薬品費)	125,723	8.0	12.2	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	127,097	8.1	10.8	7.6
減価償却費	139,206	8.9	7.4	7.4
経費	457,144	29.2	23.3	28.7
(うち委託料)	172,127	11.0	10.7	11.7
研究研修費	1,426			
資産減耗費	391			
(2) 医業外費用	107,398			
(うち支払利息)	69,712	4.5	2.6	2.6
(3) 特別損失	2,855			
損益	5,202			
純損益	4,337			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.3		100.1	97.7
医業収支比率	94.3		92.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	15.1		13.3	14.9
他会計繰入金対医業収益比率	17.1		15.3	17.4
他会計繰入金対総収益比率	15.2		13.6	15.5
実質収益対経常費用比率	85.1		86.8	83.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	16,817,922
1 固定資産	14,196,247
(1) 有形固定資産	14,099,172
(2) 無形固定資産	2,875
(3) 投資資産	94,200
2 流動資産	2,435,518
(1) 現金及び預金	1,419,685
(2) 未収金	932,859
(3) 貯蔵品	64,874
3 繰延勘定	186,157
負債合計	1,337,600
1 固定負債	1,001,400
(1) 企業債	1,400
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	1,000,000
(4) 引当金	-
2 流動負債	336,200
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	335,333
資本合計	15,480,322
1 資本金	19,924,240
(1) 自己資本金	6,829,616
(2) 借入資本金	13,094,624
2 剰余金	-4,443,918
(1) 資本剰余金	597,636
(2) 利益剰余金	-5,041,554
負債・資本合計	16,817,922
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	84.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	栗原市
	病院名	栗原市立栗駒病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,954 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	45	90.6	80.9	69.4
療養	30	83.5	79.6	61.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	75	87.7	80.4	65.5
平均在院日数(一般病床のみ)		18.1	20.6	19.9

設立団体の状況	
人口(人)	74,932
決算規模(千円)	44,424,044
標準財政規模(千円)	29,786,030

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.7
修正医業収支金額(千円)	727,587

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	217,894	218,550
資本勘定繰入	21,999	21,999
計	239,893	240,549

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	954,813			
1 経常収益	954,157			
(1) 医業収益	776,251			
入院収益	504,087			
外来収益	197,442			
診療収入計	701,529			
その他医業収益	74,722			
(うち他会計負担金)	48,664			
(2) 医業外収益	177,906			
(うち国・都道府県補助金)	139			
(うち他会計補助・負担金)	169,230			
(3) 特別利益	656			
(うち他会計繰入金)	656			
総費用	952,019			
2 経常費用	951,306			
(1) 医業費用	913,458			
職員給与費	507,171	65.3	53.3	62.7
材料費	83,819	10.8	23.6	20.6
(うち薬品費)	48,086	6.2	12.2	14.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	35,733	4.6	10.8	5.7
減価償却費	72,864	9.4	7.4	7.8
経費	247,546	31.9	23.3	27.9
(うち委託料)	88,636	11.4	10.7	10.2
研究研修費	1,238			
資産減耗費	820			
(2) 医業外費用	37,848			
(うち支払利息)	22,199	2.9	2.6	2.9
(3) 特別損失	713			
損益	2,851			
純損益	2,794			
累積欠損金	71,089			
経常収支比率	100.3		100.1	98.5
医業収支比率	85.0		92.4	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	22.8		13.3	21.5
他会計繰入金対医業収益比率	28.1		15.3	26.9
他会計繰入金対総収益比率	22.9		13.6	22.1
実質収益対経常費用比率	77.4		86.8	77.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	16,817,922
1 固定資産	14,196,247
(1) 有形固定資産	14,099,172
(2) 無形固定資産	2,875
(3) 投資資産	94,200
2 流動資産	2,435,518
(1) 現金及び預金	1,419,685
(2) 未収金	932,859
(3) 貯蔵品	64,874
3 繰延勘定	186,157
負債合計	1,337,600
1 固定負債	1,001,400
(1) 企業債	1,400
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	1,000,000
(4) 引当金	-
2 流動負債	336,200
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	335,333
資本合計	15,480,322
1 資本金	19,924,240
(1) 自己資本金	6,829,616
(2) 借入資本金	13,094,624
2 剰余金	-4,443,918
(1) 資本剰余金	597,636
(2) 利益剰余金	-5,041,554
負債・資本合計	16,817,922
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	84.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	大崎市
	病院名	大崎市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	31,065 m ²	指定病院の状況	救臨が感災輪
診療科数	18	看護配置	7:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	442	82.1	82.7	83.8
療養	-	-	-	-
結核	8	-	-	5.1
精神	-	-	-	-
感染症	6	2.9	0.9	-
計	456	79.7	80.3	80.7
平均在院日数(一般病床のみ)		11.5	10.6	10.9

設立団体の状況	
人口(人)	135,147
決算規模(千円)	55,113,145
標準財政規模(千円)	37,064,610

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.3
修正医業収支金額(千円)	12,001,703

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	942,411	1,016,897
資本勘定繰入	371,487	371,487
計	1,313,898	1,388,384

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度	費用	全国平均	類似平均
		医業収益		
総収益	13,348,309			
1 経常収益	13,278,819			
(1) 医業収益	12,503,404			
入院収益	7,522,765			
外来収益	4,024,497			
診療収入計	11,547,262			
その他医業収益	956,142			
(うち他会計負担金)	501,701			
(2) 医業外収益	775,415			
(うち国・都道府県補助金)	78,534			
(うち他会計補助・負担金)	515,196			
(3) 特別利益	69,490			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,215,490			
2 経常費用	13,136,289			
(1) 医業費用	12,725,055			
職員給与費	5,355,635	42.8	53.3	51.7
材料費	3,743,796	29.9	23.6	24.9
(うち薬品費)	2,038,603	16.3	12.2	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,705,193	13.6	10.8	11.7
減価償却費	643,365	5.1	7.4	7.5
経費	2,919,966	23.4	23.3	20.1
(うち委託料)	996,850	8.0	10.7	8.2
研究研修費	54,123			
資産減耗費	8,170			
(2) 医業外費用	411,234			
(うち支払利息)	134,639	1.1	2.6	2.4
(3) 特別損失	79,201			
損益	142,530			
純損益	132,819			
累積欠損金	590,879			
経常収支比率	101.1		100.1	100.8
医業収支比率	98.3		92.4	95.3
他会計繰入金対経常収益比率	7.7		13.3	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	8.1		15.3	12.5
他会計繰入金対総収益比率	7.6		13.6	11.3
実質収益対経常費用比率	93.3		86.8	89.5

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	13,549,290
1 固定資産	10,214,928
(1) 有形固定資産	10,214,928
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資資産	-
2 流動資産	3,261,196
(1) 現金及び預金	686,352
(2) 未収金	2,451,498
(3) 貯蔵品	112,390
3 繰延勘定	73,166
負債合計	1,507,005
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	1,507,005
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	1,440,886
資本合計	12,042,285
1 資本金	13,244,911
(1) 自己資本金	5,632,486
(2) 借入資本金	7,612,425
2 剰余金	-1,202,626
(1) 資本剰余金	718,222
(2) 利益剰余金	-1,920,848
負債・資本合計	13,549,290
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	大崎市
	病院名	大崎市民病院鳴子温泉分院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	8,794 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	50	79.0	71.2	73.1
療養	80	85.4	55.6	79.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	130	83.0	60.2	77.9
平均在院日数(一般病床のみ)		19.9	21.0	21.4

設立団体の状況	
人口(人)	135,147
決算規模(千円)	55,113,145
標準財政規模(千円)	37,064,610

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.8
修正医業収支金額(千円)	912,324

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	78,453	80,840
資本勘定繰入	31,125	31,125
計	109,578	111,965

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	1,013,594			
1 経常収益	996,683			
(1) 医業収益	952,012			
入院収益	800,797			
外来収益	94,543			
診療収入計	895,340			
その他医業収益	56,672			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	44,671			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	41,152			
(3) 特別利益	16,911			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,177,916			
2 経常費用	1,138,320			
(1) 医業費用	1,114,809			
職員給与費	604,085	63.5	53.3	56.3
材料費	53,946	5.7	23.6	19.0
(うち薬品費)	30,303	3.2	12.2	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,643	2.5	10.8	7.6
減価償却費	51,683	5.4	7.4	7.4
経費	401,575	42.2	23.3	28.7
(うち委託料)	157,075	16.5	10.7	11.7
研究研修費	1,741			
資産減耗費	1,779			
(2) 医業外費用	23,511			
(うち支払利息)	7,962	0.8	2.6	2.6
(3) 特別損失	39,596			
損益				
経常損益	-141,637			
純損益	-164,322			
累積欠損金	918,252			
経常収支比率	87.6		100.1	97.7
医業収支比率	85.4		92.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	8.1		13.3	14.9
他会計繰入金対医業収益比率	8.5		15.3	17.4
他会計繰入金対総収益比率	8.0		13.6	15.5
実質収益対経常費用比率	80.5		86.8	83.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	13,549,290
1 固定資産	10,214,928
(1) 有形固定資産	10,214,928
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資資産	-
2 流動資産	3,261,196
(1) 現金及び預金	686,352
(2) 未収金	2,451,498
(3) 貯蔵品	112,390
3 繰延勘定	73,166
負債合計	1,507,005
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	1,507,005
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	1,440,886
資本合計	12,042,285
1 資本金	13,244,911
(1) 自己資本金	5,632,486
(2) 借入資本金	7,612,425
2 剰余金	-1,202,626
(1) 資本剰余金	718,222
(2) 利益剰余金	-1,920,848
負債・資本合計	13,549,290
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	大崎市
	病院名	大崎市民病院岩出山分院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,716 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	4	看護配置	13:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	40	59.1	50.0	50.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	45.9	34.2	34.6
平均在院日数(一般病床のみ)		19.9	32.5	21.1

設立団体の状況	
人口(人)	135,147
決算規模(千円)	55,113,145
標準財政規模(千円)	37,064,610

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	70.8
修正医業収支金額(千円)	435,926

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	204,679	205,372
資本勘定繰入	5,708	5,708
計	210,387	211,080

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	646,314			
1 経常収益	643,259			
(1) 医業収益	472,220			
入院収益	237,936			
外来収益	184,508			
診療収入計	422,444			
その他医業収益	49,776			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	171,039			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	169,078			
(3) 特別利益	3,055			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	626,799			
2 経常費用	624,366			
(1) 医業費用	615,832			
職員給与費	338,103	71.6	53.3	65.4
材料費	55,940	11.8	23.6	20.1
(うち薬品費)	27,498	5.8	12.2	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	28,442	6.0	10.8	4.9
減価償却費	14,159	3.0	7.4	5.5
経費	206,795	43.8	23.3	36.1
(うち委託料)	70,912	15.0	10.7	16.3
研究研修費	644			
資産減耗費	191			
(2) 医業外費用	8,534			
(うち支払利息)	272	0.1	2.6	2.0
(3) 特別損失	2,433			
損益	18,893			
純損益	19,515			
累積欠損金	95,431			
経常収支比率	103.0		100.1	100.2
医業収支比率	76.7		92.4	77.9
他会計繰入金対経常収益比率	31.9		13.3	28.0
他会計繰入金対医業収益比率	43.5		15.3	37.5
他会計繰入金対総収益比率	31.8		13.6	28.0
実質収益対経常費用比率	70.1		86.8	72.2

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	13,549,290
1 固定資産	10,214,928
(1) 有形固定資産	10,214,928
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資資産	-
2 流動資産	3,261,196
(1) 現金及び預金	686,352
(2) 未収金	2,451,498
(3) 貯蔵品	112,390
3 繰延勘定	73,166
負債合計	1,507,005
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	1,507,005
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	1,440,886
資本合計	12,042,285
1 資本金	13,244,911
(1) 自己資本金	5,632,486
(2) 借入資本金	7,612,425
2 剰余金	-1,202,626
(1) 資本剰余金	718,222
(2) 利益剰余金	-1,920,848
負債・資本合計	13,549,290
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	大崎市
	病院名	大崎市民病院鹿島台分院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,648 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	4	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	40	98.4	97.0	96.5
療養	30	95.4	94.8	94.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	97.1	96.1	95.7
平均在院日数(一般病床のみ)		20.4	20.2	20.4

設立団体の状況	
人口(人)	135,147
決算規模(千円)	55,113,145
標準財政規模(千円)	37,064,610

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.2
修正医業収支金額(千円)	832,851

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	207,966	213,890
資本勘定繰入	122,583	125,208
計	330,549	339,098

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	1,070,101			
1 経常収益	1,059,942			
(1) 医業収益	869,145			
入院収益	522,620			
外来収益	268,192			
診療収入計	790,812			
その他医業収益	78,333			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	190,797			
(うち国・都道府県補助金)	76			
(うち他会計補助・負担金)	177,596			
(3) 特別利益	10,159			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,074,011			
2 経常費用	1,060,557			
(1) 医業費用	1,025,432			
職員給与費	470,663	54.2	53.3	62.7
材料費	119,569	13.8	23.6	20.6
(うち薬品費)	66,499	7.7	12.2	14.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	53,070	6.1	10.8	5.7
減価償却費	100,744	11.6	7.4	7.8
経費	331,685	38.2	23.3	27.9
(うち委託料)	102,578	11.8	10.7	10.2
研究研修費	1,495			
資産減耗費	1,276			
(2) 医業外費用	35,125			
(うち支払利息)	21,002	2.4	2.6	2.9
(3) 特別損失	13,454			
損益	経常損益	-615		
	純損益	-3,910		
累積欠損金	316,286			
経常収支比率	99.9		100.1	98.5
医業収支比率	84.8		92.4	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	20.2		13.3	21.5
他会計繰入金対医業収益比率	24.6		15.3	26.9
他会計繰入金対総収益比率	20.0		13.6	22.1
実質収益対経常費用比率	79.8		86.8	77.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	13,549,290
1 固定資産	10,214,928
(1) 有形固定資産	10,214,928
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資資産	-
2 流動資産	3,261,196
(1) 現金及び預金	686,352
(2) 未収金	2,451,498
(3) 貯蔵品	112,390
3 繰延勘定	73,166
負債合計	1,507,005
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	1,507,005
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	1,440,886
資本合計	12,042,285
1 資本金	13,244,911
(1) 自己資本金	5,632,486
(2) 借入資本金	7,612,425
2 剰余金	-1,202,626
(1) 資本剰余金	718,222
(2) 利益剰余金	-1,920,848
負債・資本合計	13,549,290
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	蔵王町
	病院名	蔵王町国民健康保険蔵王病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,084 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	2	看護配置	25:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	10	93.6	93.4	88.5
療養	28	99.1	96.8	90.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	38	97.6	95.9	90.3
平均在院日数(一般病床のみ)		20.8	13.0	12.6

設立団体の状況	
人口(人)	12,882
決算規模(千円)	5,437,335
標準財政規模(千円)	4,190,106

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	79.5
修正医業収支金額(千円)	305,914

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	99,156	130,421
資本勘定繰入	1,090	3,715
計	100,246	134,136

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	437,228			
1 経常収益	435,688			
(1) 医業収益	351,001			
入院収益	196,539			
外来収益	95,825			
診療収入計	292,364			
その他医業収益	58,637			
(うち他会計負担金)	45,087			
(2) 医業外収益	84,687			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	83,794			
(3) 特別利益	1,540			
(うち他会計繰入金)	1,540			
総費用	393,545			
2 経常費用	391,910			
(1) 医業費用	384,826			
職員給与費	204,859	58.4	53.3	65.4
材料費	45,735	13.0	23.6	20.1
(うち薬品費)	21,344	6.1	12.2	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	15,997	4.6	10.8	4.9
減価償却費	8,672	2.5	7.4	5.5
経費	125,020	35.6	23.3	36.1
(うち委託料)	48,618	13.9	10.7	16.3
研究研修費	260			
資産減耗費	280			
(2) 医業外費用	7,084			
(うち支払利息)	374	0.1	2.6	2.0
(3) 特別損失	1,635			
損益	43,778			
純損益	43,683			
累積欠損金	128,864			
経常収支比率	111.2		100.1	100.2
医業収支比率	91.2		92.4	77.9
他会計繰入金対経常収益比率	29.6		13.3	28.0
他会計繰入金対医業収益比率	36.7		15.3	37.5
他会計繰入金対総収益比率	29.8		13.6	28.0
実質収益対経常費用比率	78.3		86.8	72.2

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	376,905
1 固定資産	181,616
(1) 有形固定資産	181,566
(2) 無形固定資産	50
(3) 投資資産	-
2 流動資産	195,289
(1) 現金及び預金	131,651
(2) 未収金	59,301
(3) 貯蔵品	4,337
3 繰延勘定	-
負債合計	21,243
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	21,243
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	21,243
資本合計	355,662
1 資本金	436,449
(1) 自己資本金	411,203
(2) 借入資本金	25,246
2 剰余金	-80,787
(1) 資本剰余金	48,076
(2) 利益剰余金	-128,863
負債・資本合計	376,905
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	川崎町
	病院名	国民健康保険川崎病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,631 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	3	看護配置	13:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	40	60.1	73.4	77.8
療養	20	73.2	87.6	75.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	64.5	78.2	76.9
平均在院日数(一般病床のみ)		20.6	22.5	20.3

設立団体の状況	
人口(人)	9,978
決算規模(千円)	4,676,920
標準財政規模(千円)	3,734,092

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	65.9
修正医業収支金額(千円)	467,686

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	162,030	162,030
資本勘定繰入	25,448	25,448
計	187,478	187,478

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	634,366			
1 経常収益	634,022			
(1) 医業収益	513,994			
入院収益	284,774			
外来収益	164,907			
診療収入計	449,681			
その他医業収益	64,313			
(うち他会計負担金)	46,308			
(2) 医業外収益	120,028			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	115,722			
(3) 特別利益	344			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	753,903			
2 経常費用	753,004			
(1) 医業費用	709,448			
職員給与費	376,977	73.3	53.3	62.7
材料費	81,178	15.8	23.6	20.6
(うち薬品費)	35,113	6.8	12.2	14.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	37,305	7.3	10.8	5.7
減価償却費	54,075	10.5	7.4	7.8
経費	196,101	38.2	23.3	27.9
(うち委託料)	73,014	14.2	10.7	10.2
研究研修費	968			
資産減耗費	149			
(2) 医業外費用	43,556			
(うち支払利息)	32,915	6.4	2.6	2.9
(3) 特別損失	899			
損益				
経常損	-118,982			
純損	-119,537			
累積欠損金	1,267,108			
経常収支比率	84.2		100.1	98.5
医業収支比率	72.4		92.4	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	25.6		13.3	21.5
他会計繰入金対医業収益比率	31.5		15.3	26.9
他会計繰入金対総収益比率	25.5		13.6	22.1
実質収益対経常費用比率	62.7		86.8	77.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	1,147,123
1 固定資産	886,410
(1) 有形固定資産	885,939
(2) 無形固定資産	471
(3) 投資資産	-
2 流動資産	260,713
(1) 現金及び預金	146,752
(2) 未収金	105,519
(3) 貯蔵品	8,442
3 繰延勘定	-
負債合計	64,136
1 固定負債	31,535
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	31,535
2 流動負債	32,601
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	28,458
資本合計	1,082,987
1 資本金	1,745,786
(1) 自己資本金	1,017,388
(2) 借入資本金	728,398
2 剰余金	-662,799
(1) 資本剰余金	604,309
(2) 利益剰余金	-1,267,108
負債・資本合計	1,147,123
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	246.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	丸森町
	病院名	丸森町国民健康保険丸森病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド I
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,360 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	5	看護配置	13:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	55	78.4	77.8	83.4
療養	35	73.9	72.7	72.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	90	76.6	75.8	79.3
平均在院日数(一般病床のみ)		21.7	22.8	22.4

設立団体の状況	
人口(人)	15,501
決算規模(千円)	7,693,346
標準財政規模(千円)	5,453,128

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.8
修正医業収支金額(千円)	825,066

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	248,872	201,447
資本勘定繰入	58,553	86,553
計	307,425	288,000

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	1,028,086			
1 経常収益	1,028,086			
(1) 医業収益	921,666			
入院収益	459,701			
外来収益	263,140			
診療収入計	722,841			
その他医業収益	198,825			
(うち他会計負担金)	96,600			
(2) 医業外収益	106,420			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	104,847			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,187,665			
2 経常費用	1,186,716			
(1) 医業費用	1,118,329			
職員給与費	512,285	55.6	53.3	62.7
材料費	90,798	9.9	23.6	20.6
(うち薬品費)	30,995	3.4	12.2	14.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	55,524	6.0	10.8	5.7
減価償却費	133,042	14.4	7.4	7.8
経費	379,740	41.2	23.3	27.9
(うち委託料)	172,722	18.7	10.7	10.2
研究研修費	2,343			
資産減耗費	121			
(2) 医業外費用	68,387			
(うち支払利息)	46,972	5.1	2.6	2.9
(3) 特別損失	949			
損益				
経常損益	-158,630			
純損益	-159,579			
累積欠損金	2,162,637			
経常収支比率	86.6		100.1	98.5
医業収支比率	82.4		92.4	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	19.6		13.3	21.5
他会計繰入金対医業収益比率	21.9		15.3	26.9
他会計繰入金対総収益比率	19.6		13.6	22.1
実質収益対経常費用比率	69.7		86.8	77.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	1,935,473
1 固定資産	1,668,744
(1) 有形固定資産	1,668,683
(2) 無形固定資産	61
(3) 投資資産	-
2 流動資産	236,395
(1) 現金及び預金	105,146
(2) 未収金	130,777
(3) 貯蔵品	472
3 繰延勘定	30,334
負債合計	74,358
1 固定負債	14,487
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	14,487
2 流動負債	59,871
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	53,765
資本合計	1,861,115
1 資本金	3,417,079
(1) 自己資本金	1,898,939
(2) 借入資本金	1,518,140
2 剰余金	-1,555,964
(1) 資本剰余金	511,407
(2) 利益剰余金	-2,067,371
負債・資本合計	1,935,473
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	234.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	涌谷町
	病院名	涌谷町国民健康保険病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,569 m ²	指定病院の状況	救臨 へ 輪
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	80	93.7	91.7	92.2
療養	41	92.9	81.4	87.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	121	93.4	88.2	90.7
平均在院日数(一般病床のみ)		18.7	19.9	19.8

設立団体の状況	
人口(人)	17,494
決算規模(千円)	6,739,926
標準財政規模(千円)	4,853,991

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	91.6
修正医業収支金額(千円)	1,798,581

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	200,824	222,582
資本勘定繰入	34,044	71,119
計	234,868	293,701

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	2,030,917			
1 経常収益	2,030,917			
(1) 医業収益	1,891,630			
入院収益	979,566			
外来収益	743,552			
診療収入計	1,723,118			
その他医業収益	168,512			
(うち他会計負担金)	93,049			
(2) 医業外収益	139,287			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	129,533			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,058,413			
2 経常費用	2,057,928			
(1) 医業費用	1,964,186			
職員給与費	915,740	48.4	53.3	56.3
材料費	550,918	29.1	23.6	19.0
(うち薬品費)	441,299	23.3	12.2	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	85,082	4.5	10.8	7.6
減価償却費	82,126	4.3	7.4	7.4
経費	398,923	21.1	23.3	28.7
(うち委託料)	113,719	6.0	10.7	11.7
研究研修費	2,372			
資産減耗費	14,107			
(2) 医業外費用	93,742			
(うち支払利息)	48,233	2.5	2.6	2.6
(3) 特別損失	485			
損益				
経常損益	-27,011			
純損益	-27,496			
累積欠損金	740,539			
経常収支比率	98.7		100.1	97.7
医業収支比率	96.3		92.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	11.0		13.3	14.9
他会計繰入金対医業収益比率	11.8		15.3	17.4
他会計繰入金対総収益比率	11.0		13.6	15.5
実質収益対経常費用比率	87.9		86.8	83.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	2,481,555
1 固定資産	1,835,550
(1) 有形固定資産	1,784,330
(2) 無形固定資産	1,220
(3) 投資資産	50,000
2 流動資産	646,005
(1) 現金及び預金	276,543
(2) 未収金	334,846
(3) 貯蔵品	34,616
3 繰延勘定	-
負債合計	148,643
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	148,643
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	148,643
資本合計	2,332,912
1 資本金	2,754,493
(1) 自己資本金	1,044,414
(2) 借入資本金	1,710,079
2 剰余金	-421,581
(1) 資本剰余金	318,958
(2) 利益剰余金	-740,539
負債・資本合計	2,481,555
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	39.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	美里町
	病院名	美里町立南郷病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,899 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	5	看護配置	15:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	50	80.8	79.9	84.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	80.8	79.9	84.3
平均在院日数(一般病床のみ)		29.3	25.0	26.9

設立団体の状況	
人口(人)	25,190
決算規模(千円)	11,326,181
標準財政規模(千円)	7,237,041

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	75.7
修正医業収支金額(千円)	469,288

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	181,474	181,775
資本勘定繰入	40,056	40,056
計	221,530	221,831

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	652,077			
1 経常収益	652,077			
(1) 医業収益	503,713			
入院収益	264,335			
外来収益	159,738			
診療収入計	424,073			
その他医業収益	79,640			
(うち他会計負担金)	34,425			
(2) 医業外収益	148,364			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	147,350			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	668,322			
2 経常費用	665,935			
(1) 医業費用	620,008			
職員給与費	281,252	55.8	53.3	62.7
材料費	72,960	14.5	23.6	20.6
(うち薬品費)	34,045	6.8	12.2	14.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	38,915	7.7	10.8	5.7
減価償却費	43,517	8.6	7.4	7.8
経費	220,291	43.7	23.3	27.9
(うち委託料)	60,686	12.0	10.7	10.2
研究研修費	414			
資産減耗費	1,574			
(2) 医業外費用	45,927			
(うち支払利息)	34,631	6.9	2.6	2.9
(3) 特別損失	2,387			
損益	経常損益	-13,858		
	純損益	-16,245		
累積欠損金	388,050			
経常収支比率	97.9		100.1	98.5
医業収支比率	81.2		92.4	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	27.9		13.3	21.5
他会計繰入金対医業収益比率	36.1		15.3	26.9
他会計繰入金対総収益比率	27.9		13.6	22.1
実質収益対経常費用比率	70.6		86.8	77.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	1,292,716
1 固定資産	952,612
(1) 有形固定資産	952,612
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資資産	-
2 流動資産	340,104
(1) 現金及び預金	273,566
(2) 未収金	63,174
(3) 貯蔵品	3,264
3 繰延勘定	-
負債合計	30,977
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	30,977
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	28,323
資本合計	1,261,739
1 資本金	1,649,789
(1) 自己資本金	791,376
(2) 借入資本金	858,413
2 剰余金	-388,050
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-388,050
負債・資本合計	1,292,716
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	77.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	女川町
	病院名	女川町立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	7,171 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区 分	病床数	22年度	21年度	20年度
一 般	50	58.3	58.5	67.0
療 養	48	54.5	77.5	93.6
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	98	56.5	67.8	80.0
平均在院日数(一般病床のみ)		16.9	18.0	21.6

設立団体の状況	
人口(人)	10,051
決算規模(千円)	5,873,053
標準財政規模(千円)	4,480,453

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	59.6
修正医業収支金額(千円)	773,027

他会計からの繰入状況(千円)		
区 分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	223,255	394,766
資本勘定繰入	11,695	29,728
計	234,950	424,494

損益計算書 (千円・%)				
区 分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総 収 益	1,480,538			
1 経 常 収 益	1,479,169			
(1) 医 業 収 益	826,555			
入 院 収 益	435,901			
外 来 収 益	225,180			
診 療 収 入 計	661,081			
そ の 他 医 業 収 益	165,474			
(うち他会計負担金)	53,528			
(2) 医 業 外 収 益	652,614			
(うち国・都道府県補助金)	115,436			
(うち他会計補助・負担金)	341,238			
(3) 特 別 利 益	1,369			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	1,615,740			
2 経 常 費 用	1,599,288			
(1) 医 業 費 用	1,297,190			
職 員 給 与 費	524,272	63.4	53.3	62.7
材 料 費	78,060	9.4	23.6	20.6
(うち薬品費)	30,193	3.7	12.2	14.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	36,278	4.4	10.8	5.7
減 価 償 却 費	149,124	18.0	7.4	7.8
経 費	542,653	65.7	23.3	27.9
(うち委託料)	146,841	17.8	10.7	10.2
研 究 研 修 費	3,081			
資 産 減 耗 費	-			
(2) 医 業 外 費 用	302,098			
(うち支払利息)	13,749	1.7	2.6	2.9
(3) 特 別 損 失	16,452			
損 益				
経 常 損 益	-120,119			
純 損 益	-135,202			
累 積 欠 損 金	3,308,825			
経 常 収 支 比 率	92.5		100.1	98.5
医 業 収 支 比 率	63.7		92.4	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	26.7		13.3	21.5
他会計繰入金対医業収益比率	47.8		15.3	26.9
他会計繰入金対総収益比率	26.7		13.6	22.1
実質収益対経常費用比率	67.8		86.8	77.4

貸借対照表 (千円・%)	
区 分	平成22年度
資 産 合 計	2,871,474
1 固 定 資 産	2,614,035
(1) 有 形 固 定 資 産	2,612,703
(2) 無 形 固 定 資 産	1,332
(3) 投 資	-
2 流 動 資 産	257,439
(1) 現 金 及 び 預 金	105,633
(2) 未 収 金	151,806
(3) 貯 蔵 品	-
3 繰 延 勘 定	-
負 債 合 計	318,906
1 固 定 負 債	169,897
(1) 企 業 債	-
(2) 再 建 債 (特 例 債 含 む)	-
(3) 他 会 計 借 入 金	169,897
(4) 引 当 金	-
2 流 動 負 債	149,009
(1) 一 時 借 入 金	-
(2) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	146,805
資 本 合 計	2,552,568
1 資 本 金	2,497,172
(1) 自 己 資 本 金	2,140,764
(2) 借 入 資 本 金	356,408
2 剰 余 金	55,396
(1) 資 本 剰 余 金	3,364,221
(2) 利 益 剰 余 金	-3,308,825
負 債 ・ 資 本 合 計	2,871,474
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
備 考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	400.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	南三陸町
	病院名	公立志津川病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	76	-	77.0	75.1
療養	50	-	96.4	98.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	126	-	84.6	83.5
平均在院日数(一般病床のみ)		-	16.7	17.5

人口(人)	17,429
決算規模(千円)	8,176,670
標準財政規模(千円)	5,728,048

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	7,744 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支比率(%)	78.3
修正医業収支金額(千円)	1,133,777

区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	250,044	250,044
資本勘定繰入	56,424	146,855
計	306,468	396,899

区分	平成22年度			
	費用	医業収益	全国平均	類似平均
総収益		1,394,169		
1 経常収益		1,394,169		
(1) 医業収益		1,275,027		
入院収益		773,197		
外来収益		319,711		
診療収入計		1,092,908		
その他医業収益		182,119		
(うち他会計負担金)		141,250		
(2) 医業外収益		119,142		
(うち国・都道府県補助金)		1,784		
(うち他会計補助・負担金)		108,794		
(3) 特別利益		-		
(うち他会計繰入金)		-		
総費用	2,126,150			
2 経常費用	1,473,619			
(1) 医業費用	1,447,070			
職員給与費	859,196	67.4	53.3	56.3
材料費	159,389	12.5	23.6	19.0
(うち薬品費)	67,357	5.3	12.2	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	70,607	5.5	10.8	7.6
減価償却費	62,631	4.9	7.4	7.4
経費	364,258	28.6	23.3	28.7
(うち委託料)	150,262	11.8	10.7	11.7
研究研修費	1,581			
資産減耗費	15			
(2) 医業外費用	26,549			
(うち支払利息)	4,891	0.4	2.6	2.6
(3) 特別損失	652,531			
経常損益	-79,450			
純損益	-731,981			
累積欠損金	2,517,054			
経常収支比率		94.6	100.1	97.7
医業収支比率		88.1	92.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率		17.9	13.3	14.9
他会計繰入金対医業収益比率		19.6	15.3	17.4
他会計繰入金対総収益比率		17.9	13.6	15.5
実質収益対経常費用比率		77.6	86.8	83.1

区分	平成22年度
資産合計	374,903
1 固定資産	193,983
(1) 有形固定資産	143,983
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資資産	50,000
2 流動資産	175,376
(1) 現金及び預金	54,174
(2) 未収金	121,202
(3) 貯蔵品	-
3 繰延勘定	5,544
負債合計	181,340
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	181,340
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	181,340
資本合計	193,563
1 資本金	2,710,617
(1) 自己資本金	2,459,681
(2) 借入資本金	250,936
2 剰余金	-2,517,054
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,517,054
負債・資本合計	374,903
不良債務	5,964
実質資金不足額	5,964
備考	

年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	5,964	0.5
21年度	-	-
20年度	-	-

累積欠損金比率(%)	197.4
健全化法上の資金不足額(千円)	5,965
健全化法上の資金不足比率(%)	0.5
地財法上の資金不足額(千円)	5,965
地財法上の資金不足比率(%)	0.5

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	白石市外二町組合
	病院名	公立刈田総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	25,862 m ²	指定病院の状況	救感災輪
診療科数	18	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	300	57.4	49.7	55.4
療養	-	-	-	-
結核	4	1.2	-	3.3
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	1.2
計	308	55.9	48.4	54.0
平均在院日数(一般病床のみ)		15.6	14.0	15.6

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	3,107
標準財政規模(千円)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.8
修正医業収支金額(千円)	3,813,697

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	673,728	730,668
資本勘定繰入	363,860	583,877
計	1,037,588	1,314,545

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度	費用	全国平均	類似平均
		医業収益		
総収益	4,621,970			
1 経常収益	4,621,970			
(1) 医業収益	4,055,643			
入院収益	2,421,472			
外来収益	1,227,015			
診療収入計	3,648,487			
その他医業収益	407,156			
(うち他会計負担金)	241,946			
(2) 医業外収益	566,327			
(うち国・都道府県補助金)	16,771			
(うち他会計補助・負担金)	488,722			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,245,633			
2 経常費用	5,245,633			
(1) 医業費用	4,901,621			
職員給与費	2,166,434	53.4	53.3	53.8
材料費	656,211	16.2	23.6	23.6
(うち薬品費)	292,713	7.2	12.2	11.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	363,498	9.0	10.8	11.2
減価償却費	633,951	15.6	7.4	7.7
経費	1,429,076	35.2	23.3	23.7
(うち委託料)	575,244	14.2	10.7	11.0
研究研修費	15,860			
資産減耗費	89			
(2) 医業外費用	344,012			
(うち支払利息)	223,798	5.5	2.6	2.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-623,663			
純損益	-623,663			
累積欠損金	9,097,497			
経常収支比率	88.1		100.1	98.1
医業収支比率	82.7		92.4	91.4
他会計繰入金対経常収益比率	15.8		13.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	18.0		15.3	14.4
他会計繰入金対総収益比率	15.8		13.6	13.1
実質収益対経常費用比率	74.2		86.8	85.7

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	10,053,141
1 固定資産	8,517,638
(1) 有形固定資産	8,510,159
(2) 無形固定資産	2,029
(3) 投資資産	5,450
2 流動資産	1,211,126
(1) 現金及び預金	376,509
(2) 未収金	772,674
(3) 貯蔵品	61,943
3 繰延勘定	324,377
負債合計	355,885
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	355,885
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	309,772
資本合計	9,697,256
1 資本金	17,767,913
(1) 自己資本金	6,768,243
(2) 借入資本金	10,999,670
2 剰余金	-8,070,657
(1) 資本剰余金	998,100
(2) 利益剰余金	-9,068,757
負債・資本合計	10,053,141
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	224.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	黒川地域行政事務組合
	病院名	公立黒川病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	10,017 m ²	指定病院の状況	救臨 へ
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	指定管理者(代行制)
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	110	73.1	72.1	73.9
療養	60	77.9	67.5	62.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	170	74.8	70.5	69.9
平均在院日数(一般病床のみ)		18.0	18.0	18.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	1,884,923
標準財政規模(千円)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.9
修正医業収支金額(千円)	2,216,930

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	94,500	218,333
資本勘定繰入	122,328	192,539
計	216,828	410,872

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	2,465,680			
1 経常収益	2,465,680			
(1) 医業収益	2,226,930			
入院収益	1,272,145			
外来収益	848,128			
診療収入計	2,120,273			
その他医業収益	106,657			
(うち他会計負担金)	10,000			
(2) 医業外収益	238,750			
(うち国・都道府県補助金)	1,131			
(うち他会計補助・負担金)	208,333			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,688,105			
2 経常費用	2,686,943			
(1) 医業費用	2,580,014			
職員給与費	33,548	1.5	53.3	56.3
材料費	-	-	23.6	19.0
(うち薬品費)	-	-	12.2	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.8	7.6
減価償却費	122,426	5.5	7.4	7.4
経費	2,420,816	108.7	23.3	28.7
(うち委託料)	2,384,801	107.1	10.7	11.7
研究研修費	-			
資産減耗費	3,224			
(2) 医業外費用	106,929			
(うち支払利息)	97,789	4.4	2.6	2.6
(3) 特別損失	1,162			
損益				
経常損	-221,263			
純損	-222,425			
累積欠損金	2,436,709			
経常収支比率	91.8		100.1	97.7
医業収支比率	86.3		92.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	8.9		13.3	14.9
他会計繰入金対医業収益比率	9.8		15.3	17.4
他会計繰入金対総収益比率	8.9		13.6	15.5
実質収益対経常費用比率	83.6		86.8	83.1

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	4,689,927
1 固定資産	4,135,619
(1) 有形固定資産	4,135,619
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資資産	-
2 流動資産	511,840
(1) 現金及び預金	6,755
(2) 未収金	245,085
(3) 貯蔵品	-
3 繰延勘定	42,468
負債合計	222,744
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	222,744
(1) 一時借入金	147,000
(2) 未払金及び未払費用	75,744
資本合計	4,467,183
1 資本金	6,203,892
(1) 自己資本金	2,931,959
(2) 借入資本金	3,271,933
2 剰余金	-1,736,709
(1) 資本剰余金	700,000
(2) 利益剰余金	-2,436,709
負債・資本合計	4,689,927
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	109.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	加美郡保健医療福祉行政事務組合
	病院名	公立加美病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	7,804 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	40	87.0	87.7	85.5
療養	50	84.9	81.9	82.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	90	85.9	84.5	83.9
平均在院日数(一般病床のみ)		16.7	17.6	17.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	535,897
標準財政規模(千円)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.7
修正医業収支金額(千円)	1,145,133

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	220,158	263,665
資本勘定繰入	75,228	117,424
計	295,386	381,089

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	1,410,546			
1 経常収益	1,410,546			
(1) 医業収益	1,197,824			
入院収益	604,003			
外来収益	466,747			
診療収入計	1,070,750			
その他医業収益	127,074			
(うち他会計負担金)	52,691			
(2) 医業外収益	212,722			
(うち国・都道府県補助金)	144			
(うち他会計補助・負担金)	210,974			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,494,250			
2 経常費用	1,493,005			
(1) 医業費用	1,419,248			
職員給与費	600,724	50.2	53.3	62.7
材料費	341,438	28.5	23.6	20.6
(うち薬品費)	283,814	23.7	12.2	14.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	55,889	4.7	10.8	5.7
減価償却費	129,922	10.8	7.4	7.8
経費	344,934	28.8	23.3	27.9
(うち委託料)	125,144	10.4	10.7	10.2
研究研修費	1,422			
資産減耗費	808			
(2) 医業外費用	73,757			
(うち支払利息)	47,932	4.0	2.6	2.9
(3) 特別損失	1,245			
損益				
経常損	-82,459			
純損	-83,704			
累積欠損金	1,139,150			
経常収支比率	94.5		100.1	98.5
医業収支比率	84.4		92.4	83.2
他会計繰入金対経常収益比率	18.7		13.3	21.5
他会計繰入金対医業収益比率	22.0		15.3	26.9
他会計繰入金対総収益比率	18.7		13.6	22.1
実質収益対経常費用比率	76.8		86.8	77.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	3,275,240
1 固定資産	2,881,420
(1) 有形固定資産	2,880,981
(2) 無形固定資産	439
(3) 投資資産	-
2 流動資産	393,820
(1) 現金及び預金	189,063
(2) 未収金	189,312
(3) 貯蔵品	15,445
3 繰延勘定	-
負債合計	82,414
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	82,414
(1) 一時借入金	-
(2) 未払金及び未払費用	82,414
資本合計	3,192,826
1 資本金	3,334,072
(1) 自己資本金	1,093,588
(2) 借入資本金	2,240,484
2 剰余金	-141,246
(1) 資本剰余金	995,904
(2) 利益剰余金	-1,137,150
負債・資本合計	3,275,240
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	95.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (22年度)	都道府県名	宮城県
	市町村・組合名	大河原町外1市2町保健医療組合
	病院名	みやぎ県南中核病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	26,364 m ²	指定病院の状況	救臨 災地 輪
診療科数	21	看護配置	7:1
許可公営企業	-	経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	22年度	21年度	20年度
一般	300	85.3	82.1	78.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	85.3	82.1	78.8
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	14.1	14.7

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	1,169,702
標準財政規模(千円)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.8
修正医業収支金額(千円)	6,662,493

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	830,214	670,681
資本勘定繰入	322,793	470,984
計	1,153,007	1,141,665

損益計算書 (千円・%)				
区分	平成22年度		全国平均	類似平均
	費用	医業収益		
総収益	7,492,521			
1 経常収益	7,492,521			
(1) 医業収益	7,086,332			
入院収益	4,604,192			
外来収益	1,833,223			
診療収入計	6,437,415			
その他医業収益	648,917			
(うち他会計負担金)	423,839			
(2) 医業外収益	406,189			
(うち国・都道府県補助金)	113,422			
(うち他会計補助・負担金)	246,842			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,803,309			
2 経常費用	7,803,276			
(1) 医業費用	7,423,217			
職員給与費	3,260,100	46.0	53.3	53.8
材料費	1,624,524	22.9	23.6	23.6
(うち薬品費)	870,664	12.3	12.2	11.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	753,860	10.6	10.8	11.2
減価償却費	558,730	7.9	7.4	7.7
経費	1,938,058	27.3	23.3	23.7
(うち委託料)	768,679	10.8	10.7	11.0
研究研修費	18,562			
資産減耗費	23,243			
(2) 医業外費用	380,059			
(うち支払利息)	228,897	3.2	2.6	2.9
(3) 特別損失	33			
損益				
経常損益	-310,755			
純損益	-310,788			
累積欠損金	7,766,521			
経常収支比率	96.0		100.1	98.1
医業収支比率	95.5		92.4	91.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.0		13.3	12.6
他会計繰入金対医業収益比率	9.5		15.3	14.4
他会計繰入金対総収益比率	9.0		13.6	13.1
実質収益対経常費用比率	87.4		86.8	85.7

貸借対照表 (千円・%)	
区分	平成22年度
資産合計	10,771,202
1 固定資産	9,450,407
(1) 有形固定資産	9,429,717
(2) 無形固定資産	20,690
(3) 投資資産	-
2 流動資産	1,320,795
(1) 現金及び預金	64,979
(2) 未収金	1,173,396
(3) 貯蔵品	82,420
3 繰延勘定	-
負債合計	639,526
1 固定負債	-
(1) 企業債	-
(2) 再建債(特例債含む)	-
(3) 他会計借入金	-
(4) 引当金	-
2 流動負債	639,526
(1) 一時借入金	150,000
(2) 未払金及び未払費用	489,489
資本合計	10,131,676
1 資本金	17,245,527
(1) 自己資本金	6,222,834
(2) 借入資本金	11,022,693
2 剰余金	-7,113,851
(1) 資本剰余金	652,670
(2) 利益剰余金	-7,766,521
負債・資本合計	10,771,202
不良債務	-
実質資金不足額	-
備考	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
22年度	-	-
21年度	-	-
20年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	109.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考: 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。

備考: 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。